



2010年6月24日 No.163

細川律夫国会事務所 Tel 03-3508-7513 Fax 03-3593-7148 E-mail g04091@shugiin.go.jp  
南越谷事務所 Tel 048-989-8788 Fax 048-989-5300 HP: http://www.hosokawa-ritsujo.jp

## 菅内閣で厚生労働副大臣に留任

去る6月2日、鳩山総理が辞任表明をし、8日、菅直人内閣が誕生しました。国会開会中で参議院選直前ということもあり、内閣のメンバーは小幅な異動に留まり、細川律夫代議士も厚生労働副大臣の職に留まりました。国会では菅新総理の所信表明、代表質問を経た後、野党が提出した内閣不信任案を否決し、16日、会期の延長もなく閉会しました。その結果、細川副大臣担当の労働者派遣法改正案は、衆議院での採決が行われないうまま継続審議となりました。また、郵政法案など参議院に送られた多くの法案が成立せず、廃案となりました。いずれも、参議院選挙後に審議が再開することになりますが、その成立、不成立は、参議院選挙の結果に大きく左右されることとなります。

### 参議院選挙始まる

6月24日、今後の政治の道筋を決める大きな要因となる参議院選挙が公示され、選挙戦に突入しました。公選法上の規定により、具体的な選挙に関する記載ができない点につきましては、ご理解いただきたいと思いますが、細川律夫代議士は、選挙戦初日から候補者の応援に走っていることをご報告いたします。

### ILO総会に出席

6月17日、スイスのジュネーブで行われた第99回ILO（国際労働機関）年次総会で、政府を代表し演説をしました。国内の報道では、公務員の労働基本権回復についてのみ触れられたようですが、「新成長戦略」の大きな柱として、「雇用・人材戦略」を位置づけること、「少子高齢社会を克服する日本モデル」を構築し、若者、女性、高齢者などの労働市場への参加や

人材育成の促進など、民主党政権下の取り組みを紹介しながら、「デーセントワーク（働きがいのある人間らしい仕事）」の実現を目指すILOの諸活動に協力していくことを表明しました。



世界的にみても雇用回復の道は遠く、各国の政府あるいは労働界の代表からは雇用を中心とした経済対策や雇用創出の必要性などの意見が出されました。

私は、16日夜に日本を発ち、スイスで1泊したものの、往復機中泊という強行日程で19日夜帰国しました。（HP「今日の一言」より）

### 長妻大臣を招き3区セミナー

6月18日、細川副大臣がILO総会出席でスイスのジュネーブに出張中、越谷では3区セミナーが開催され、長妻厚生労働大臣が講演しました。

会場の越谷市中央市民会館には、大臣来訪ということによる厳重な警戒のなか、約400人の聴衆が集まり、参議院選挙間近ということもあり、熱心に大臣らの話を聴きました。特に、厚労省内のムダづかいの洗

い出しや、天下りの禁止に関する話は、おおいに聴衆の賛同を得ました。また、医療制度、年金など厚労省所管の懸案についても現状の説明をし、改革に向けた意欲を語りました。

この会には中東問題専門家で、参議院選挙出馬が決まっている大野もとひろさんも参加し、選挙戦に向けた決意を表明しました。



## 「交通基本法」制定へ

細川代議士が10年越しに制定を目指してきた「交通基本法」について、このほど国土交通省は「交通基本法の制定と関連施策の充実に向けた基本的な考え方（案）」を公表、同時に民主党参議院選のマニフェストにもその制定が掲げられ、法制定への動きが加速しました。

国交省の案では、「移動権」を保障し、地域公共交通を維持・再生、活性化させ、バリアフリー化を徹底し、環境負荷の少ない交通体系、まちなみを形成するなど、ほぼ、以前に細川代議士を筆頭提出者として民主・社民から提案した立法の趣旨に沿った内容となっています。ただ、地域交通の再生、バリアフリー施策など、どの施策の実現のためにも、財源が必要です。厳しい財政事情のなか、今後は財源確保が大きな課題です。

## 日帰りバス旅行開催

6月20日、細川律夫後援会主催の「日帰りバス旅行」が行われ、高橋努越谷市長をはじめ約400名の方々が参加しました。この日は梅雨の中休みで蒸し暑かったものの、細川後援会の催しとしては珍しく雨に打たれることもなく、東京郊外を回って主に花の観賞をしました。

最初の目的地である深大寺で参詣した後、神代植物公園を回遊しました。特に「バラ園」はちょうど見ごろで、多くの品種の色とりどりのバラが咲き競っていました。

昭島市内の昼食会場で、細川代議士、大野もとひろさんらの挨拶を聞いた後、午後は、東青梅の吹上菖蒲園に行き、これもちょうど満開の菖蒲に恵まれ、そこで菖蒲をバックに撮影をしていました。その後、日高市のサイボクハムで買い物をし、帰路につきました。



細川律夫より一言  
梅雨の候おえ気のこじと思ひます。  
私に相変らずええて、国会終了  
直後にシブネーブでのILO総会  
に出席、24日からは参院選、27日  
には日中労働定期協議参加のため  
北京に向け出発と相変り別てます。